

遊びや場面		生き物を育てよう		知識及び技能の基礎			思考力、判断力、表現力等の基礎			学びに向かう力、人間性等						
接続期までの遊びや学びのプロセス				・ 図鑑や絵本などで生き物の飼育の仕方を調べたり、環境をつくったりする。 ・ 生き物には命があることが分かる。			・ 世話の仕方や成長の様子を友達と言葉で伝え合うことを楽しむ。 ・ 飼育に関わったときの気持ちや思いを自分の言葉で表現する。			・ 生き物の命の尊さに気付き、大切に育てようとする。 ・ 成長の様子を観察し、日々の変化に興味や関心をもつ。						
0 歳		・ 動く虫に興味をもつ。 ・ 周りの大人が生き物に接したり、大切にしたりする姿に興味をもつ。														
1 歳		・ 身近な生き物に触れようとする。 ・ 大人や大きい子に触れさせてもらう。		幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿			健康	自立心	協同性	道徳性	社会生活	言葉	思考力	自然	数量・図形	感性と表現
2 歳		・ 身近な生き物を自分でつかまえる。 ・ 大人が生き物の世話をしている姿を見たり、手伝ったりする。							○	◎		◎	○	◎		◎
3 歳		・ つかまえた生き物を大人や友達と一緒に世話をすることを喜ぶようになる。		遊びや学びのプロセス												
4 歳		・ 保育者の声掛けのもと、エサやりや飼育ケースの掃除をする。		・ 変化や成長を楽しみに世話をする。 ・ 飼育方法を調べたり、友達と一緒に世話をしながら生き物の様子を観察するようになる。 ・ 愛情をもって世話をしたり、命の尊さを感じたりする。												
5 歳前半		・ 自ら成長に気付いたり世話をしようとしたりする。		環境・援助のポイント												
				・ 自分たちで生き物の飼育の仕方を調べたり、環境をつくったりできるように、図鑑や絵本などを置いておく。												
				小学校のスタートカリキュラム			生活科「いきものとなかよし」「きれいなはなをさかせよう」 国語科「しらせたいな みせたいな」 道徳科「みんないきてる」（価値項目：生命尊重）									



第2章

各教科等における
学びのつながり

授業展開例

生活科

担当者からのメッセージ

お話し 佐藤 寛子先生 / 山城 祥二先生

生活科の特徴

国語科

担当者からのメッセージ

お話し 吉田 元先生 / 安藤 浩太先生

国語科の特徴

特別の教科
道徳

担当者からのメッセージ

お話し 政野 幸恵先生 / 榎 将和先生

特別の教科 道徳の特徴